

『三合便覧・清文指要』校注(4)

竹越 孝

〔承前〕

serengge. (者、所謂者、乃呼下文之詞也) 如云：(14b2)

gosin serengge niyalma. jurgan serengge acabun kai.  
仁 というもの 人 義 というもの 宜 である  
仁者人也，義者宜也。(14b2-3)

tacimbi serengge. giyan be getukelere be.  
学ぶ という こと 理 を 明らかにすること を  
學所以明理也。(14b3-4)

amban serengge. hese be alifi wen be selgiyerengge.  
臣 というもの 勅 を 受けて 教化 を 伝えるもの  
臣者承流宣化者也。(14b4-5)

be dahame. (既然、因而、乃根本上文醞釀下文之詞也) 如云：(14b6)

si jihe be dahame. tefi leoleki.  
あなた 来た の だから 座って 談論しよう  
汝既到来，且請坐談。(14b6-7)

tacire urse unenggi gūnin girkūfi tacire ohode sarkūngge be  
学ぶ 者達 真 心 誠実にし 学ぶこと になったら 知らないこと を  
saci ogoro muterakūngge be muteci ogoro be dahame. ulhiyen  
知ること できる できないこと を できること できる の だから 次第  
ulhiyen i enduringge mergesei jergi de isinaci ombi.  
次第 に 聖 賢者達の 域 に 達すること できる  
學者誠能潛心以學，則不知者可知，不能者可能，漸臻於聖賢之域矣。  
(14b7-15a4)

tetendere. (既然、乃分所當然之詞也) 如云：(15a5)

bithe hūlaci tetendere. giyan i yabun be tob obuci acambi.  
書物 読む からには 理 の 行い を 正しく する べきだ  
既然讀書，則當端品。(15a5-6)

hafan teci tetendere. tušan be akūmbuci acambi.  
官 いる からには 職務 を 尽くす べきだ  
既然居官，則當盡職。(15a7-8)

manggi. (而後、然後、乃順頂上文之詞也；又既然、乃理不宜然而然之詞也) 如云：(15b1)

ilinara be saha manggi teni toktombi.

止まること を 知った 後で やっと 定まる

知止而後有定。(15b1-2)

u wang šang gurun be etehe manggi. duin ergi gurun gemu

武王 商 国 に 勝った 後で 四 方 国 みな

dahaha.

従った

武王克商，四國咸服。(15b3-4)

banjikini se manggi. geli bucekini sembi.

生きたい と思う のに また 死にたい と思う

既欲其生，又欲其死。(15b4-5)

nakū. (既而，乃宜然而不然之轉語也) 如云：(15b6)

hūntahan be tukiye nakū omirakū.

杯 を 挙げる のに 飲まない

擎杯不飲。(15b6-7)

tacikū de te nakū bithe hūlarakū.

塾 で 座る のに 書物 読まない

既坐在學，又不讀書。(15b7-8)

deri. (由、從、自、傍、近，乃依倚之意也) 如云：(16a1)

giyamun deri genehe.

駅場 を通って 行った

由驛跼而去。(16a1-2)

mukei jugūn deri jihe.

水の 道 を通って 来た

從水路而來。(16a2)

mukšan i golmin ici faitan i deri.

棍棒 の 長 さ 眉 の 近く

棍之長也及眉。(16a2-3)

uru waka i sidenderi.

是 非 の 間から

是非之間。(16a3-4)

dorgideri karmambi.

こっそり 保護する

暗中保佑。(16a4)

dere. (歟、乎，猜料語，乃心擬其然，口不遽然而作揆度之詞也) 如云：(16a5)

tere io dere.

それ 由 だろう

其由也歟。(16a6)

ere baita ainci mutembidere.

この 事 おそらく 成るだろう

此事想必有成。(16a6-7)

banitai sara elehun i yaburengge. enduringge niyalma dere.

生 知る 平然 と 行う者 聖 人 だろう

生知安行者，其惟聖人乎。(16a7-8)

dabala. (不過是，乃止於如是，不復再有之詞也) 如云：(16b1)

fisembure dabala deriburakū.

述べる だけで 作らない

述而不作。(16b1-2)

damu emu ajige hafan dabala. ai derengge.

ただ 一つ 小さい 役人 なだけだ 何の 光榮

不過一微員耳，有甚尊榮。(16b2-3)

anggala. (與其、強如，乃貶上文之詞也) 如云：(16b4)

sukjingge bade haldabašara anggala. jun de haldabaša.

奥の 所に 媚びる よりは 竈 に 媚びよ

與其媚於奥，寧媚於竈。(16b4-5)

haksan be yabume. jabšan be baire anggala. necin de tefi hesebun

危険 を 犯して 幸運 を 求める よりは 平和 に いて 天命

be aliyara de isirakū.

を 待つ に 及ばない

與其行險以徼倖，不如居易以俟命。(16b5-8)

sere anggala. (不但、非惟、且慢説，乃上文淺、下文深之詞也) 如云：(17a1)

tusa akū sere anggala kemuni kokiran bi.

利益 ない だけ でなく さらに 損害 ある

不但無益，而且有損。(17a1-2)

tacin fonjin nonggibumbi sere anggala. kemuni gungge gebu be

学 問 伸びる だけ でなく さらに 功 名 を

bahambi.

得る

非惟學問長進，且得功名。(17a2-4)

niyalma hing seme taciha de. emu afaha bithe sere anggala. juwan

人 一心 に 学んだ 時 一 編の 書物 だけ でなく 十

afaha bithe seme inu muterakū sere ba akū.

編の書物でもまたできないという所ない

人惟専心去學，漫説一篇書，即十篇書亦無不能之處。(17a4-7)

wajiha. (而已、則已，又極似語，乃別無餘事之詞也) 如云：(17a8)

ambasa saisa afarakū oci wajiha. afaci urunakū etembi.

君子戦わないならそれまでだ戦うなら必ず勝つ

故君子有不戦，戦必勝矣。(17a8-17b2)

goro de isinarangge mangga akū yabuci wajiha.

遠方に到ること難しくない行けばそれまでだ

致遠無難，行而已矣。(17b2-3)

ere niyalma umesi jalingga fuhali ts'oots'oo wajiha.

この人とても邪悪だ全く曹操のままだ

此人甚奸，極似曹操。(17b3-4)

hono bade ai hendure. (尚且、而况之套詞也) 如云：(17b5)

emu hacin hono muterakū bade. juwe hacin be ai hendure.

一件なおできないのに二件をどう言おうか

一件尚且不能，况二件乎。(17b5-7)

ejen hūwangheo umesi wesihun bime hono beye usin tarire. nimala

君后とても尊くあってもなお自ら田耕し桑

fatara bade. buya ergen usin nimala de hūsutulerakūci ombio.

摘むのに小民田桑に力を尽くさないことできるか

君后至尊，且躬親農桑，小民不力於農桑，可乎。(17b7-18a2)

umesi hing sere de enduri acinggiyabumbikai ere inu miyoo be ai

とても一心なので神動かされたのだこれまた苗をどう

hendure.

言おうか

至誠感神，矧茲有苗。(18a2-3)

seci. (説，又固字意，乃安上援下之助語也) 如云：(18a4)

ombi seci dabumbi. ojarahū seci daburakū.

できると言えば数えるできないと言えば数えない

可則算之，不可則不算之。(18a4-5)

yūn nan on goro seci. šansi inu hoci akū kai.

雲南路遠いとは言え陝西また近くないぞ

雲南路固遠，而陝西亦不近。(18a5-7)

hergen takarakūngge ai turgun seci. bithe hūlahakū haran.

文字知らない者どんな理由にせよ書物読まなかったため

不識字者，何故由於不讀書也。(18a7-8)

amba baita de gingguleci acambi seci. ajige baita de oihorilaci

大事を敬うべきとは言え小事を侮ること

inu ojarahū.

またできない

大事固宜敬，而小事亦不容忽也。(18a1-18b2)

sehei. (只管，乃執一不他顧之詞也) 如云：(18b3)

murtashūn be tuwancihiyambi sehei.

曲がったことを正しくすると言うままに

矯枉過正 (18b3-4)

serguwen sehei edun de goibuha.

涼しいと言うままに風に当たった

貪涼而被風 (18b4-5)

jaka. saka. (二字皆係將然之意，語氣不少停) 如云：(18b6)

sabume jaka gūlika gese.

知ったばかりで意気投合したように

一見如故。(18b6-7)

banjime saka uthai gisureme bahanambi.

生まれたばかりですぐに話すことできる

生而能言。(18b7-8)

saka. (形状事物之詞也) 如云：(19a1)

kadalan i durun golmin saka.

關防の形長いようだ

關防之形長。(19a1-2)

ilekesaka sabuha.

はっきり見えた

明明看見了。(19a2)

oso. (使令之詞) 整字之下單用之，若遇破字，則不用 fi, me 等虛字，即為使令口氣。如云：(19a3-4)

si ginggūn oso.

あなた敬であれ

汝敬。(19a4-5)

si tondo oso.

あなた忠であれ

汝忠。(19a5)

**si gene.**

あなた 行け

你去。(19a5)

**si yabu.**

あなた 行え

你行。(19a5)

**jio.**

来い

來。(19a5-6)

**dosinu.**

入れ

入。(19a6)

**jefu.**

食べよ

吃。(19a6)

**bisu.**

居れ

存住。(19a6)

**gaisu.**

取れ

取。(19a6)

**baisu.**

求めよ

求。(19a6)

此等口氣之字，各成一體，不在此例。(19a7)

〔待続〕